

アネモネ「ミストラルプラス」シリーズの夜冷育苗温度

アネモネMシリーズを15℃で夜冷育苗すると成苗率が向上し、開花が促進されます

背景・目的

- アネモネは高温に弱いため、西南暖地で実生から促成栽培を行う場合は、夜冷育苗やクーラー育苗が必要であるが、促成栽培に適した夜冷育苗期間や温度等が明らかになっていません。
- そこで、新系統である「ミストラルプラス」シリーズの夜冷育苗温度が、定植時の苗および切り花に与える影響について検討しました。

成果の内容

- アネモネ実生の夜冷育苗は、雨よけ育苗に比べて成苗率が向上し、開花が促進されます (表1、2)。
- 夜冷温度の違いでは、成苗率や採花本数には10℃と15℃での差はなかったものの、15℃管理区の方が到花日数が短かったことから、15℃が夜冷適温です (表1、2)。

表1 定植時の葉数および成苗率

品種	育苗方法	葉数 (枚)	成苗率 (%)
Bcn	夜冷10℃	4 ± 0 ^z	84
	夜冷15℃	4 ± 0	85
	雨よけ育苗	2 ± 0	57
ブルー	夜冷10℃	4 ± 0	79
	夜冷15℃	4 ± 0	83
	雨よけ育苗	2 ± 0	41
	品種	n. s.	n. s.
有意性 ^x	育苗方法	*	*
	品種×育苗方法	*	n. s.

^z 平均±標準誤差 (n=3)

^y 二元配置分散分析により5%水準で*は有意差あり、n. s.は有意差なし



図1 定植時の苗の様子 (品種 Bcn)

表2 開花開始日および到花日数、切り花本数、切り花形質

品種	育苗方法	開花開始日 (月/日)	到花日数 (日)	採花本数 ^z (本/株)	切り花重 (g)	切り花長 (cm)	茎長 (cm)	茎径 (mm)
Bcn	夜冷10℃	1/6	91 ± 1 ^y	9 ± 0	20.6 ± 0.5	51.0 ± 1.2	47.6 ± 1.2	7.03 ± 0.08
	夜冷15℃	12/28	82 ± 2	8 ± 1	20.4 ± 0.5	48.9 ± 1.0	45.5 ± 1.0	6.92 ± 0.08
	雨よけ育苗	1/26	111 ± 4	5 ± 0	32.9 ± 0.9	52.4 ± 0.4	48.4 ± 0.5	9.72 ± 0.32
ブルー	夜冷10℃	1/12	96 ± 1	5 ± 0	21.2 ± 1.4	47.6 ± 0.6	43.6 ± 0.6	7.33 ± 0.29
	夜冷15℃	1/10	94 ± 2	6 ± 0	27.1 ± 1.1	47.8 ± 0.6	43.8 ± 0.8	8.67 ± 0.45
	雨よけ育苗	2/5	120 ± 2	4 ± 0	32.3 ± 0.9	44.7 ± 0.3	41.7 ± 1.7	10.49 ± 0.30
	品種	n. s.	*	n. s.	*	*	n. s.	
有意性 ^x	育苗方法	*	*	*	n. s.	n. s.	*	
	品種×育苗方法	*	*	*	*	*	n. s.	

^z 3月末までに採花した本数

^y 平均±標準誤差 (n=3)

^x 二元配置分散分析により5%水準で*は有意差あり、n. s.は有意差なし

成果の活用方法(又は期待される効果)

- アネモネ「ミストラルプラス」シリーズの夜冷育苗において、夜冷温度を15℃で管理することで、成苗率が高まるとともに、1番花の開花日が早まり、切り花を効率よく生産できることで収益性が向上します。
- 普及対象地域・面積 県内沿岸地域 20a

留意点

- 「ミストラルプラスホワイトブラックセンター (Bcn)」、「ミストラルプラスブルー (ブルー)」を用いた結果です。
- 総合農試 (宮崎市) での試験結果であり、県内沿岸地域が対象地域です。